売上高等報告書（イ）－③

【表1：売上高が減少している指定業種】

記入例

売上高が減少している指定業種（※1）（※2）	最近3か月間の前年同期の売上高【Ⅰ】		最近3か月の売上高【Ⅱ】		減少額【Ⅰ－Ⅱ】
0832 冷暖房設備工事業	R2年　8月	1,000,000円	R2年　8月	800,000円	200,000円
0833 給排水・衛生設備工事業	R2年　9月	1,000,000円	R2年　9月	800,000円	200,000円
	R2年				円
0795 防水工事業	R2				円
	R2				円
	R2年１０月	300,000円	R2年１０月	250,000円	50,000円
計	〈B〉	3,900,000円	〈A〉	3,150,000円	750,000円

①主たる業種が非指定業種である
②主たる業種以外の指定業種により、売上高が減少し認定要件を満たしている

①②の場合、売上が減少している指定業種についてのみご記入ください。
※指定業種同士であれば、売上をわざわざ分ける必要はありません。

※1：認定申請書の表には、表1に記載する指定業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）と同じ業種を記載。表1には、売上高が把握できている指定業種のみの記載でも可。

※2：指定業種の売上高を合算して記載することも可。

【表2：企業全体の売上高

11月に申請する場合は、最近3か月として10，9，8月の売上を記入してください。（ただし10月の売上が未集計の場合のみ9，8，7月の売上を記入）

最近3か月の前年同期の企業全体の売上高【Ⅲ】		3か月の企業全体の売上高【Ⅳ】		減少額【Ⅲ－Ⅳ】
R元年　8月	2,000,000円	R2年　8月	1,600,000円	400,000円
R元年　9月	2,000,000円	R2年　9月	1,600,000円	400,000円
R元年10月	2,000,000円	R2年10月	1,600,000円	400,000円
計	〈D〉 6,000,000円	計	〈C〉 4,800,000円	1,200,000円

企業全体に対する指定業種の売上高の減少割合＝　12.5 %

（B－A）／D×100）

ともに5%以上であるかご確認ください。

企業全体の売上高の減少率＝　20 %

（全体の減少率＝　（D−C）／D×100）

上記売上額については、税務申告による決算した（申告前は「決算する」）金額、及び試算表等の写しの数値と相違ありません。

R2年　11月　1日

住　所　犬山市大字犬山字東畑３６

申請者　株式会社　〇〇
代表取締役　犬山　太郎